

Rv34xシリーズルータでのポイントツーポイントトンネリングプロトコル(PPTP)サーバの設定

目的

ポイントツーポイントトンネリングプロトコル(PPTP)は、パブリックネットワーク間にバーチャルプライベートネットワーク(VPN)トンネルを実装するために使用されるネットワークプロトコルです。PPTPサーバは、Virtual Private Dialup Network (VPDN ; バーチャルプライベートダイヤルアップネットワーク)サーバとも呼ばれます。PPTPは、Transmission Control Protocol (TCP ; 伝送制御プロトコル)上の制御チャネルと、ポイントツーポイント(PPP)パケットをカプセル化するために動作するGeneric Routing Encapsulation(GRE)トンネルを使用します。最も一般的なPPTPの実装は、Microsoft Windows製品ファミリで行われ、Windows PPTPスタックの標準機能として、異なるレベルの認証と暗号化をネイティブに実装します。PPTPは高速で、モバイルデバイスで動作できるため、他のプロトコルよりも優先されます。

この記事では、RV34xシリーズルータでPPTPサーバを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- RV34xシリーズ

[Software Version]

- 1.0.01.16

PPTPの設定

ステップ1: ルータのWebベースのユーティリティにログインし、[VPN] > [PPTP Server]を選択します。



ステップ2:[On PPTP Server]ラジオボタンをクリックしてPPTPサーバを有効にします。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

User Authentication:

<input type="checkbox"/>	Group Name
<input type="checkbox"/>	admin

MPPE Encryption:

ステップ3:[Start IP Address]フィールドに、ユーザに割り当てるIPアドレス範囲の開始IPアドレスを入力します。これらは、PPTPユーザ用に予約されたIPアドレスです。

注：この例では、10.0.0.1が使用されています。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address: 10.0.0.1

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

Group Name

User Authentication: admin

Add

Delete

MPPE Encryption: None

Apply

Cancel

ステップ4:[End IP Address(終了IPアドレス)]フィールドに、IPアドレス範囲の終了IPアドレスを入力します。

注：この例では、10.0.0.14が使用されています。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

Group Name

User Authentication: admin

Add

Delete

MPPE Encryption:

Apply

Cancel

ステップ5:[DNS1 IP Address]フィールドに、DNSサーバのIPアドレスを入力します。

注：この例では、192.168.1.150が使用されています。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

User Authentication: Group Name

MPPE Encryption: ▾

ステップ6: (オプション) [DNS2 IP Address]フィールドに、2番目のDNSサーバのIPアドレスを入力します。

注：この例では、192.168.1.151が使用されています。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

Group Name

User Authentication: admin

Add

Delete

MPPE Encryption:

Apply

Cancel

ステップ7:[User Authentication]領域で、ユーザを認証するプロファイルを選択します。オプションはadminまたはguestです。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

User Authentication:

Group Name

admin

guest

MPPE Encryption:

ステップ8:[MPPE Encryption]ドロップダウンリストから、ポイントツーポイントリンクを暗号化するオプションを選択します。次のオプションがあります。

- None : 暗号化なし。
- 128ビット : 128ビットキーMicrosoftポイントツーポイント暗号化(MPPE)暗号化キーがサポートされています。

注 : Microsoft Point-to-Point Encryption(MPPE)は、PPPパケットを暗号化するだけでなく、複数の同時接続をサポートするために帯域幅使用率を最適化するために圧縮アルゴリズムを使用します。このオプションは、PPTPサーバを有効にした場合にのみ有効または無効にできます。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

DNS2 IP Address:

User Authentication: Group Name

Add

Delete

MPPE Encryption: None
 128 bits

Apply

Cancel

ステップ9:[Apply]をクリックします。

PPTP Server

PPTP Server: On Off

Address Pool:

Start IP Address:

End IP Address:

DNS1 IP Address:

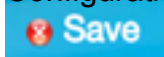
DNS2 IP Address:

User Authentication:

<input type="checkbox"/>	Group Name
<input type="checkbox"/>	admin

MPPE Encryption:

ステップ10: (オプション) 構成を永続的に保存するには、[構成のコピー/保存(Copy/Save Configuration)]ページに移動するか、ページの上にあるアイコンをクリックします。



これで、RV34xシリーズルータのPPTP設定が正常に設定されました。